

鹿児島県感染症情報

2010年 第43週報 (10月25日~10月31日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

県内における流行性耳下腺炎は、例年より多い報告数で推移しています。今週の報告数は、前週と比較して増加幅が大きくなっており、定点当たり報告数でも2.00を超えてきています。今のところ、2006年の流行と比較すると小さいものの、今後の動向には十分な注意が必要です。

★ 鹿児島県における流行性耳下腺炎の発生動向と予防対策

鹿児島県における今年の流行性耳下腺炎の発生状況は、例年と比較して全体的に多い報告数で推移しています。今のところ大きな流行には至っていませんが、2006年の大きな流行時は、2005年の年末から報告数が増加しており、2006年の年明け以降は夏季に向けて急激な増加傾向を示しました。また、ピークは第22週（定点当たり報告数5.95）に認められ、その後は減少傾向を認めたものの、年間を通して多い報告数となりました。なお、過去の流行状況から3～4年周期で患者数の増加がみられており、今年は4年目の年にあたることから今後の動向には十分な注意が必要です。今週の県内における報告数は、前週より37人多い116人（定点当たり報告数2.11）となっており、第38週以降は、定点当たり報告数でも1.00を超えた状況が続き、また、今週の報告数は増加幅も大きく、定点当たり報告数でも2.00を超えてきています（p2～p3を参照）。

流行性耳下腺炎は、ムンプスウイルスの感染によって発症するウイルス感染症で、一般には「おたふく風邪」として知られています。2～3週間の潜伏期を経て発症し、片側あるいは両側の唾液腺の腫脹が特徴で、通常1～2週間で軽快します。なかには発症せずに不顕性感染で終わる場合も多いといわれています。また、この疾患で最も多い合併症は髄膜炎で、他に髄膜脳炎、睾丸炎、卵巣炎、難聴、膵炎などを認める場合もあります。感染経路は、飛沫感染ならびに接触感染で、年齢別では3～6歳の子供が多く感染します。流行性耳下腺炎の治療は、基本的には対症療法であり、効果的な予防法は、ワクチン接種が最も有効な方法と言われています。現在、我が国では、ワクチンは任意接種となっていることから、詳細についてはかかりつけの医療機関等にお問い合わせください。

今週の上位報告数の定点把握対象疾患では、前週と比較して流行性耳下腺炎と水痘が増加しており、特に、水痘は増加傾向が認められ、定点当たり報告数でも1.00を超えました（p2～p3を参照）。また、RSウイルス感染症と伝染性紅斑についても例年より多い状況が続いています（p3を参照）。

☆一～五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 11例（肺結核6例、右頸部リンパ節結核1例、粟粒結核1例、無症状病原体保有者3例）
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	発生報告なし
五類感染症	発生報告なし

☆定点報告疾病の発生状況

・第43週の定点把握対象疾病の総報告数は575人で、第42週より20人多かった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、流行性耳下腺炎、水痘の順に多かった（詳細については後述）。

・ **流行発生警報**の基準値（開始基準値及び終息基準値）以上の保健所

【伝染性紅斑（開始2.0、終息1.0）】：鹿児島市（2.31）

・ **流行発生注意報**の基準値以上の保健所

【流行性耳下腺炎（基準値3.0）】：鹿児島市（4.85）、出水（3.33）、始良（3.14）

※（数値）は定点当たり報告数

※ アンダーラインは今週から基準値以上の保健所

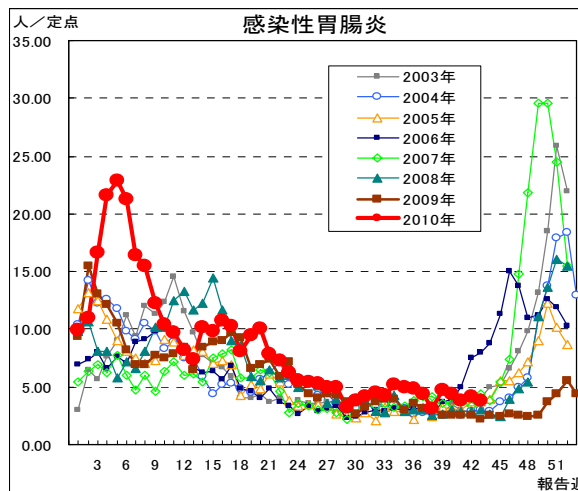
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第43週の感染性胃腸炎の報告数は208人で、前週より18人少なく、定点当たりの報告数は3.78であった。現在増減幅の少ない状況で推移しているものの、例年冬季に向けて、急激な増加が認められていることから注意が必要です。

年齢別では、1歳（28人）、10～14歳（27人）、20歳以上（24人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、始良保健所（6.57）、指宿保健所（6.50）、鹿屋保健所（5.60）が多い。

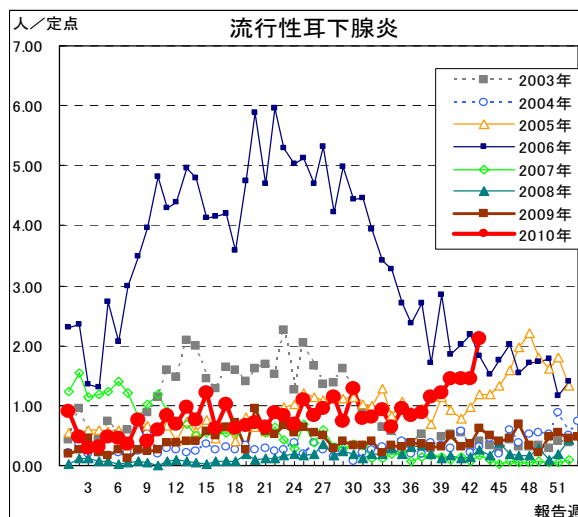


(2) 流行性耳下腺炎

第43週の流行性耳下腺炎の報告数は116人で、前週より37人多く、定点当たりの報告数は2.11であった。今週の増加幅は大きく、定点当たり報告数でも2.00を超えてきているため、今後の動向には注意が必要である。

年齢別では、4歳（28人）、3歳（27人）、2歳と5歳（それぞれ16人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（4.85）、出水保健所（3.33）、始良保健所（3.14）が多い。鹿児島市保健所は4週連続で、今週から出水保健所と始良保健所が流行発生注意報の基準値以上である。

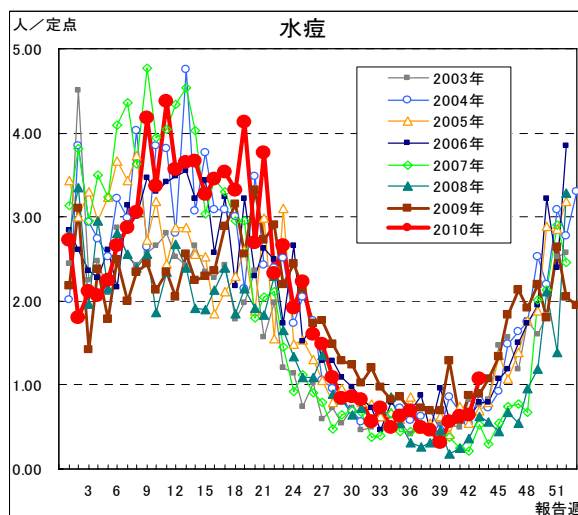


(3) 水痘

第43週の水痘の報告数は59人で、前週より23人多く、定点当たりの報告数は1.07であった。ここに来て、例年と同様に増加傾向が認められることから、今後の動向には十分な注意が必要である。

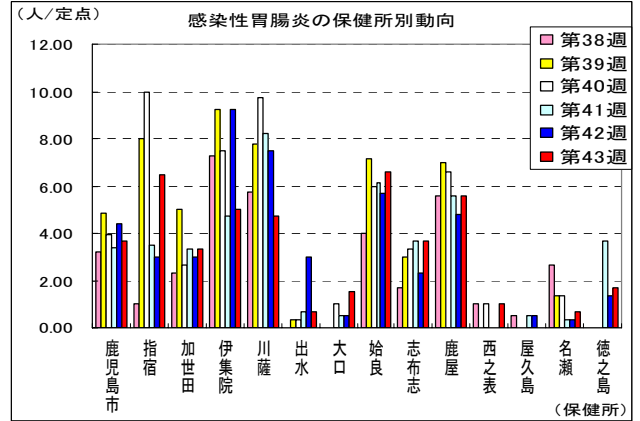
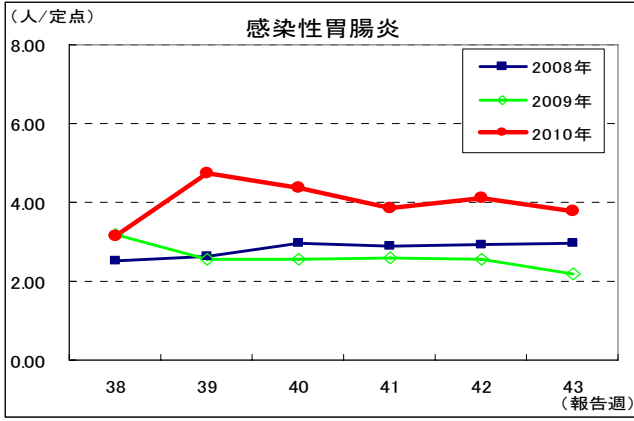
年齢別では、2歳（12人）、3歳（10人）、1歳（8人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所と出水保健所（それぞれ3.00）、西之表保健所（2.00）が多い。

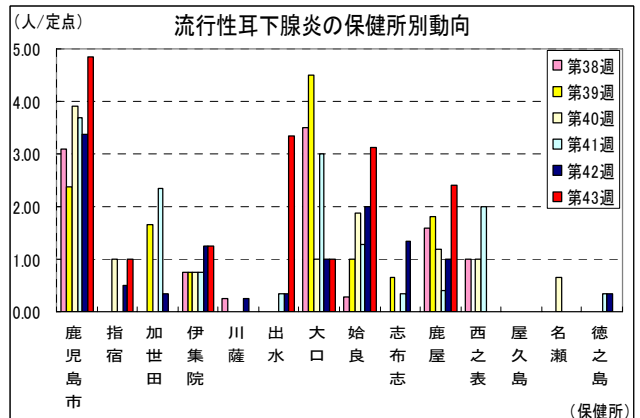
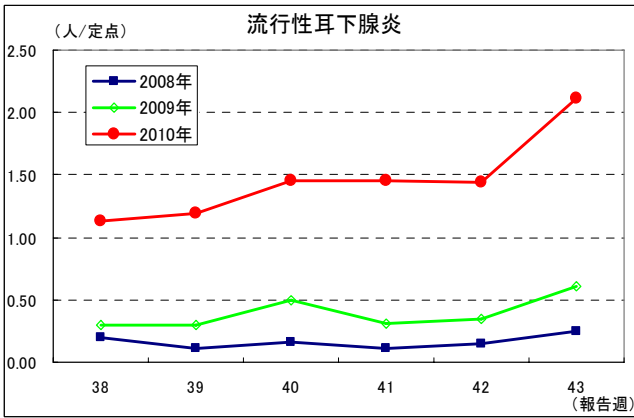


☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

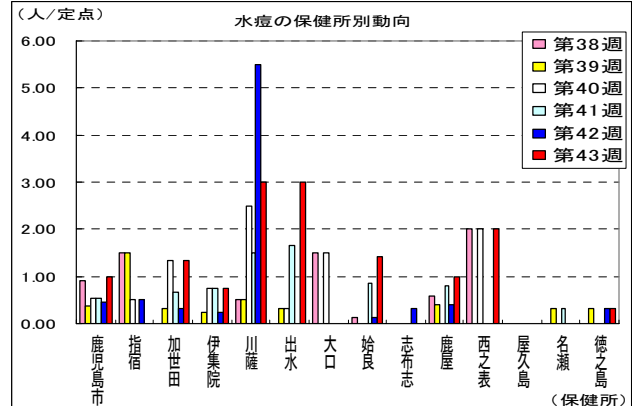
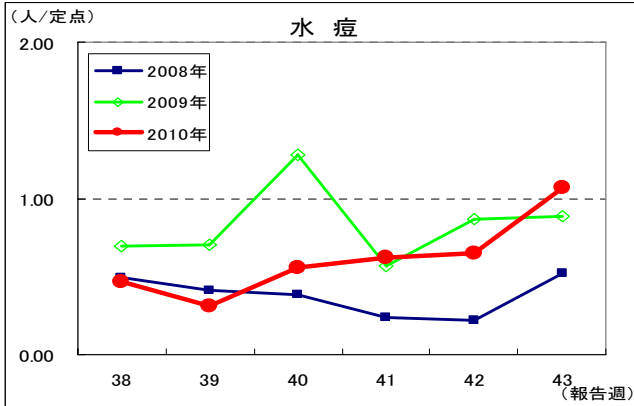
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) 流行性耳下腺炎 (流行発生警報は開始基準値 6.0 以上)

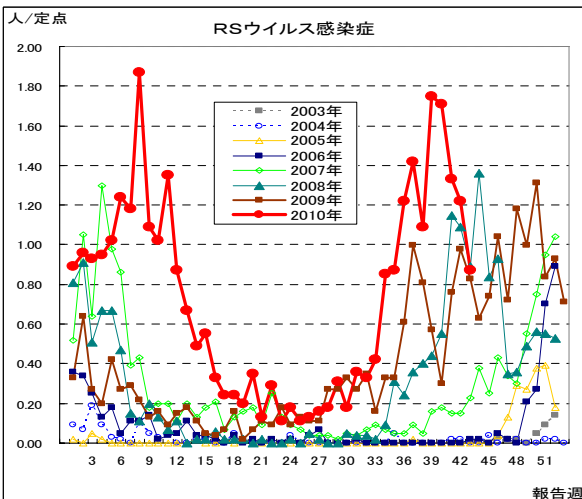


(3) 水痘

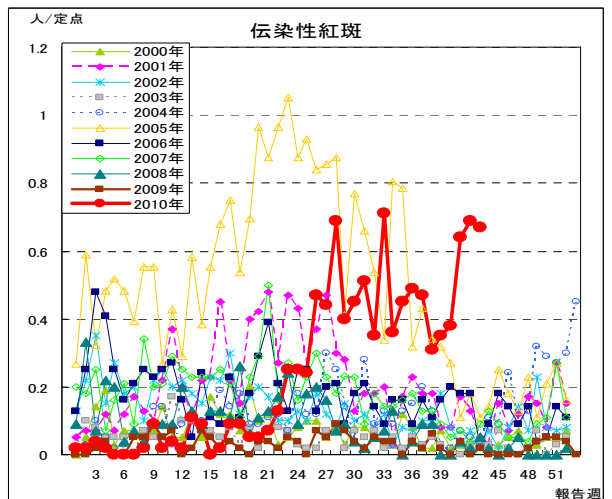


☆注目される感染症の発生状況

★RSウイルス感染症の発生状況 (鹿児島県)



★伝染性紅斑の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報告週)	第43週
-------	-------	------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	13	0.14	6,210
小児科定点	RSウイルス感染症	48	0.87	1,739
	咽頭結膜熱	10	0.18	863
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	42	0.76	2,366
	感染性胃腸炎	208	3.78	19,948
	○ 水痘	59	1.07	4,922
	○ 手足口病	1	0.02	2,732
	伝染性紅斑	37	0.67	581
	○ 突発性発しん	31	0.56	1,294
	百日咳	-	0.00	37
	○ ヘルパンギーナ	8	0.15	2,055
	○ 流行性耳下腺炎	116	2.11	2,025
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00	2
	流行性角結膜炎	1	0.14	325
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	0.00	4
	無菌性髄膜炎	-	0.00	6
	マイコプラズマ肺炎	1	0.08	54
	クラミジア肺炎	-	0.00	2
報告数合計		575		45,165

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

	5週前 (2010年38週)	4週前 (2010年39週)	3週前 (2010年40週)	2週前 (2010年41週)	1週前 (2010年42週)	今週 (2010年43週)
インフルエンザ	1 0.01	5 0.05	8 0.09	4 0.04	5 0.05	13 0.14
RSウイルス感染症	60 1.09	96 1.75	94 1.71	73 1.33	67 1.22	48 0.87
咽頭結膜熱	9 0.16	9 0.16	14 0.25	10 0.18	20 0.36	10 0.18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	20 0.36	30 0.55	43 0.78	41 0.75	53 0.96	42 0.76
感染性胃腸炎	174 3.16	261 4.75	241 4.38	211 3.84	226 4.11	208 3.78
水痘	26 0.47	17 0.31	31 0.56	34 0.62	36 0.65	59 1.07
手足口病	7 0.13	2 0.04	5 0.09	-	-	1 0.02
伝染性紅斑	17 0.31	19 0.35	21 0.38	35 0.64	38 0.69	37 0.67
突発性発しん	19 0.35	32 0.58	40 0.73	32 0.58	20 0.36	31 0.56
百日咳	-	2 0.04	1 0.02	-	-	-
ヘルパンギーナ	10 0.18	11 0.20	2 0.04	6 0.11	6 0.11	8 0.15
流行性耳下腺炎	62 1.13	66 1.20	80 1.45	80 1.45	79 1.44	116 2.11
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	4 0.57	2 0.29	2 0.29	2 0.29	3 0.43	1 0.14
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	1 0.08	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	1 0.08	3 0.25	-	2 0.17	1 0.08
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年43週(平成22年10月25日～平成22年10月31日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	13	0.14	48	0.87	10	0.18	42	0.76	208	3.78	59	1.07	1	0.02	37	0.67	31	0.56
鹿児島市	1	0.04	27	2.08	5	0.38	11	0.85	48	3.69	13	1.00	1	0.08	30	2.31	7	0.54
指宿	6	2.00	1	0.50	1	0.50	2	1.00	13	6.50	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	10	3.33	4	1.33	-	-	-	-	1	0.33
伊集院	-	-	6	1.50	-	-	2	0.50	20	5.00	3	0.75	-	-	-	-	-	-
川薩	2	0.29	4	1.00	2	0.50	16	4.00	19	4.75	12	3.00	-	-	-	-	3	0.75
出水	1	0.20	3	1.00	1	0.33	4	1.33	2	0.67	9	3.00	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	2	1.00	-	-	-	-	3	1.50	-	-	-	-	1	0.50	-	-
始良	3	0.27	3	0.43	1	0.14	7	1.00	46	6.57	10	1.43	-	-	2	0.29	12	1.71
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	11	3.67	-	-	-	-	3	1.00	2	0.67
鹿屋	-	-	1	0.20	-	-	-	-	28	5.60	5	1.00	-	-	1	0.20	4	0.80
西之表	-	-	1	1.00	-	-	-	-	1	1.00	2	2.00	-	-	-	-	1	1.00
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	1	0.33
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1.67	1	0.33	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	8	0.15	116	2.11	0	0.00	1	0.14	0	0.00	0	0.00	1	0.08	0	0.00
鹿児島市	-	-	-	-	63	4.85	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	2	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	5	1.25	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	10	3.33	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	2	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	1	0.14	22	3.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	1	0.20	12	2.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年43週(10月25日～10月31日)

(インフルエンザ定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告数	13	-	-	2	2	1	-	1	-	1	-	-	1	-	1	2	1	-	1	-	-
	定点当たり	0.14	-	-	0.02	0.02	0.01	-	0.01	-	0.01	-	-	0.01	-	0.01	0.02	0.01	-	0.01	-	-
(小児科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症	報告数	48	9	9	19	5	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.87	0.16	0.16	0.35	0.09	0.09	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	10	-	1	4	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.18	-	0.02	0.07	0.05	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	42	-	-	2	4	3	8	6	1	4	8	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.76	-	-	0.04	0.07	0.05	0.15	0.11	0.02	0.07	0.15	-	0.07	-	0.04	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	報告数	208	1	13	28	18	19	15	10	10	14	10	11	27	8	24	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	3.78	0.02	0.24	0.51	0.33	0.35	0.27	0.18	0.18	0.25	0.18	0.20	0.49	0.15	0.44	-	-	-	-	-	-
水痘	報告数	59	4	4	8	12	10	6	4	1	4	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.07	0.07	0.07	0.15	0.22	0.18	0.11	0.07	0.02	0.07	0.05	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	報告数	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告数	37	-	1	1	6	4	4	4	8	4	-	1	1	2	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.67	-	0.02	0.02	0.11	0.07	0.07	0.07	0.15	0.07	-	0.02	0.02	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告数	31	1	14	15	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.56	0.02	0.25	0.27	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	8	-	-	2	2	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.15	-	-	0.04	0.04	-	0.04	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	116	-	1	9	16	27	28	16	8	1	1	1	2	-	6	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	2.11	-	0.02	0.16	0.29	0.49	0.51	0.29	0.15	0.02	0.02	0.02	0.04	-	0.11	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-
(基幹定点報告疾病)		合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.08	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-